

痛みを限りなくゼロにする
無痛分娩も選択できる

妊婦・お母さんの目線で妊娠生活やお産を支え続けて70余年。梅田病院は山口県光市に根ざし、確かな信頼と実績を積み重ねてきた。親子2代、3代で同院を利用するケースも多く、里帰り出産も受け入れてきた。

現在では女性医師2名を含む経験豊富な産婦人科医や助産師が多数在籍。スタッフ一丸となり、女性の生活スタイルや価値観が多様になる中、個々の希望を叶えるオーダーメイドのお産や育児をサポートしている。

欧米では主流になっている無痛分娩も提供。



1F待合室

新国立競技場も手掛けた建築家隈研吾氏設計の建物には長野五輪などに関わってきた原研哉氏デザインのロゴマークも。木の温もりと開放感に満ちた、カフェのような1F待合室。全館無料Wi-Fi完備



家族室

子どもや夫など複数の家族も宿泊できる家族室。洋室・和室の2種類を揃えている



個室

標準タイプの個室にはトイレやシャワー、大人一人が宿泊できるソファアーベッドを設置

一人ひとりにあわせたお産・子育てを
半世紀以上支えてきた
「もう一つの我が家」



産科・婦人科・小児科・女性肛門内科



〒743-0022 山口県光市
虹ヶ浜3丁目6-1 (JR光駅前)
TEL.0833-71-0084
<https://umeda-hospital.or.jp/>
※Web予約可能

ホームページ

Instagram



ロンドンから来た
梅田病院の
シンボル

採用しているのは痛みを和らげるのではなく「痛みを限りなくゼロに近い状態にする」ことを目指す最新の手法で、熟練の医師や助産師の高い技術により、一人ひとりにマッチした安心・安全で痛くない分娩を目指し

ている。おなかにいる赤ちゃんが立体的に映し出される最新4D超音波検査機など最新の機器も充実している。

産前・産後、その先までも
ずっとサポートしていく

トータルに女性の健やかな人生を支えることにも重点を置く。妊娠・出産により骨盤底筋がダメージを受けることでその後、尿もれなどのトラブルを引き起こすことがあるという。それらを未然に防ぎ、ずっと健やかに過ごしてもらいたいと、フランスの女性医師が考案した手法を取り入れた骨盤に優しいお産を導入している。産後、痔に悩む女性が気おくれせず診療を受けられるよう女性肛門内科も設けるという配慮も。

また、小児科を設置し産後の赤ちゃんの成長をしつかりと見守るだけでなく、授乳や育児などで悩むお母さん方へのケアや支援などもしっかりとアシスト。例えば両親学級や親子で楽しめる教室など産前・産後に多様な教室も実施しているが、母親同士の交流の輪が広がるいい機会にもなっているとのことだ。

スタッフも空間も温かく
わが家のようじんじゅん

医師や助産師をはじめスタッフ



7Fラウンジ

光市を一望できる7階ラウンジ。入院中の方がパフェを味わいながら医師や助産師と楽しく話そうと時

「この病院を選んで良かった」と笑顔になる女性は今後ますます増えそうだと。まさに「至れり尽くせり」という言葉がふさわしい梅田病院。「この病院を選んで良かった」と笑顔になる女性は今後ますます増えそうだと。まさに「至れり尽くせり」という言葉がふさわしい梅田病院。「この病院を選んで良かった」と笑顔になる女性は今後ますます増えそうだと。まさに「至れり尽くせり」という言葉がふさわしい梅田病院。

文/ 瀬浩子

This is your momme.